



2022年9月

【2022年度】卒業後の状況等に関するアンケート調査結果

調査の趣旨

- ・卒業生に対して、本学での学びを経て、どのような知識・能力を伸ばしたかを可視化する。
- ・カリキュラムや教育内容への満足度、卒業後に感じている本学に対する評価や卒業生自身の状況を把握する。
- ・卒業生の状況については、卒業生の就職先である2病院に対して調査を実施。
- ・調査結果を集計・分析を行い、本学薬学部の教育改善につなげる。

実施期間

令和4年8月3日～令和4年8月26日

実施方法

卒業生及び卒業生の就職先に対して、Googleフォームを用いたオンラインアンケート調査を実施。

対象者

- ・2017年度、2018年度、2019年度、2020年度、2021年度の卒業生
- ・卒業生が勤務する2病院の薬剤部管理職

回答数

- ・卒業生15
- ・病院5

【福岡大学薬学部卒業生対象】卒業後の状況等に関するアンケート調査

アンケートの完了までに約 5分かかります。
以下の設問にご回答ください。回答期限：令和4年8月26日（金）17時 ※回答期間を延長しました。

* 必須

1. あなたのプロフィールと現在の状況について教えてください。

1.あなたの年齢を選択してください。（2022年4月1日現在）*

- 20代
- 30代
- 40代
- その他

2.あなたが入学した入試区分を選択してください。

- 一般入試
- センター試験利用
- 推薦入試
- 指定校推薦入試
- 附属学校推薦入試
- その他

3. 2で「その他」と答えられた方のみ、入試区分（内容）を具体的にご回答ください。

4.あなたの卒業時期を選択してください。*

- 2021年9月または2022年3月
- 2020年9月または2021年3月
- 2019年9月または2020年3月
- 2018年9月または2019年3月
- 2017年9月または2018年3月

5.あなたの薬剤師歴を選択してください。（2022年4月1日時点）*

- 1年未満
- 1年以上2年未満
- 2年以上3年未満
- 3年以上4年未満
- 4年以上5年未満
- 5年以上

6.あなたの現在の雇用形態について当てはまるものを選択してください。*

- 常勤
- 非常勤（期限付き採用）

【福岡大学薬学部卒業生対象】卒業後の状況等に関するアンケート調査

* 必須

2. 本学での学びについて教えてください。

7.薬学部時代に履修した科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。（2つのうち1つ目を回答してください。）*

- 物理学【物理化学,分析】
- 化学【有機化学,生薬】
- 生物学【細胞形態学,生化学,分子生物学,免疫学,微生物学】
- 衛生化学【健康,環境】
- 薬理学
- 薬剤学【薬物動態学,物理薬剤学,製剤学】
- 病態薬物治療学
- 実務
- 法規制度・倫理
- コミュニケーション学

8.薬学部時代に履修した科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。（2つのうち2つ目を回答してください。）*

- 物理学【物理化学,分析】
- 化学【有機化学,生薬】
- 生物学【細胞形態学,生化学,分子生物学,免疫学,微生物学】
- 衛生化学【健康,環境】
- 薬理学
- 薬剤学【薬物動態学,物理薬剤学,製剤学】
- 病態薬物治療学
- 実務
- 法規制度・倫理
- コミュニケーション学

9.薬学部時代に履修した実習科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる実習科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。（2つのうち1つ目を回答してください。）*

- 物理学【物理化学,分析】実習
- 化学【有機化学,生薬】実習
- 生物学【細胞形態学,生化学,分子生物学,免疫学,微生物学】実習
- 衛生化学【健康,環境】実習
- 薬理学実習
- 実務実習
- 卒業研究

10.薬学部時代に履修した実習科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる実習科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。（2つのうち2つ目を回答してください。）*

- 物理学【物理化学,分析】実習
- 化学【有機化学,生薬】実習
- 生物学【細胞形態学,生化学,分子生物学,免疫学,微生物学】実習
- 衛生化学【健康,環境】実習
- 薬理学実習
- 実務実習
- 卒業研究

11.薬学部時代に履修した科目において、ご自分にとって意欲的に取り組んだ科目は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。（2つのうち1つ目を回答してください。）*

- 物理学【物理化学,分析】
- 化学【有機化学,生薬】
- 生物学【細胞形態学,生化学,分子生物学,免疫学,微生物学】
- 衛生化学【健康,環境】
- 薬理学
- 薬剤学【薬物動態学,物理薬剤学,製剤学】
- 病態薬物治療学
- 実務
- 法規制度・倫理
- コミュニケーション学

12.薬学部時代に履修した科目において、ご自分にとって意欲的に取り組んだ科目は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。（2つのうち2つ目を回答してください。）*

- 物理学【物理化学,分析】
- 化学【有機化学,生薬】
- 生物学【細胞形態学,生化学,分子生物学,免疫学,微生物学】
- 衛生化学【健康,環境】
- 薬理学
- 薬剤学【薬物動態学,物理薬剤学,製剤学】
- 病態薬物治療学
- 実務
- 法規制度・倫理
- コミュニケーション学

13.今後あなたが勉強したい、または、興味のある疾患は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。（2つのうち1つ目を回答してください。）*

- がん
- 高血圧症
- 糖尿病
- 心疾患
- 脳血管障害
- 精神神経疾患
- 免疫・アレルギー疾患
- 感染症
- その他

14.13で「その他」と答えられた方のみ、興味のある疾患を具体的にご回答ください。

15.今後あなたが勉強したい、または、興味のある疾患は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。（2つのうち2つ目を回答してください。）*

- がん
- 高血圧症
- 糖尿病
- 心疾患
- 脳血管障害
- 精神神経疾患
- 免疫・アレルギー疾患
- 感染症
- その他

16.15で「その他」と答えられた方のみ、興味のある疾患を具体的にご回答ください。

17.大学卒業後、ご自身の臨床経験を踏まえて、現在の6年制薬学教育で「不十分」と感じる専門知識は何でしょうか？（自由記述）
(例) 感染制御の知識

18.大学卒業後、ご自身の臨床経験を踏まえて、現在の6年制薬学教育で「不十分」と感じる能力は何ですか？（自由記述）
(例) コミュニケーション能力

19.将来的に薬学部教育に協力する(実務実習での指導、薬学部講義の講師として等)意思はありますか？*

- ある
- ない

20.その他、本学での学びについてご意見があればご回答ください。

送信後に回答のコピーを印刷することができます

戻る

送信

福岡大学薬学部卒業生対象アンケート調査

【福岡大学薬学部】学生の就職先へのアンケート調査

アンケートの完了までに約5分かかります。
以下の期間にご回答ください。回答期限：令和4年8月26日（金）17時≒回答期間を延長しました。

※ 必須

貴病院薬剤部に入職した本学卒業生の大多数に抱く印象として、最も当てはまるものを選択してください。

1. 薬剤師としての心構え

※

医師の抱い手として、豊かな人間性と、生命の尊厳についての深い認識を持ち、薬剤師の義務及び法令を遵守するとともに、人の命と健康な生活を守る使命感、責任感及び倫理観を有する。

- そのとおり
- ややそのとおり
- どちらともいえない
- ややそのとおりではない
- そのとおりではない

2. 患者・生活者本位の視点

※

患者の人格を尊重し、患者及びその家族の秘密を守り、常に患者・生活者の立場に立ち、これらの人々の安全と利益を最優先する。

- そのとおり
- ややそのとおり
- どちらともいえない
- ややそのとおりではない
- そのとおりではない

3. コミュニケーション能力

※

患者・生活者、他職種から情報を適切に収集し、これらの人々に有益な情報を提供するためのコミュニケーション能力を有する。

- そのとおり
- ややそのとおり
- どちらともいえない
- ややそのとおりではない
- そのとおりではない

4. チーム医療への夢画

※

医療機関や地域における医療チームに積極的に参画し、相互の尊重のもとに薬剤師に求められる行動を適切にとる。

- そのとおり
- ややそのとおり
- どちらともいえない
- ややそのとおりではない
- そのとおりではない

5. 基礎的な科学力

※

生体及び環境に対する医薬品・化学物質等の影響を理解するために必要な科学に関する基本的知識・技能・態度を有する。

- そのとおり
- ややそのとおり
- どちらともいえない
- ややそのとおりではない
- そのとおりではない

6. 薬物療法における実践的能力

※

薬物療法を主体的に計画、実施、評価し、安全で有効な医薬品の使用を推進するために、医薬品を供給し、調剤、服薬指導、処方設計の提案等の薬学的管理を実践する能力を有する。

- そのとおり
- ややそのとおり
- どちらともいえない
- ややそのとおりではない
- そのとおりではない

7. 地域の保健・医療における実践的能力

※

地域の保健、医療、福祉、介護及び行政等に参画・連携して、地域における人々の健康増進、公衆衛生の向上に貢献する能力を有する。

- そのとおり
- ややそのとおり
- どちらともいえない
- ややそのとおりではない
- そのとおりではない

8. 研究能力

※

薬学・医療の進歩と改善に資するために、研究を遂行する意欲と問題発見・解決能力を有する。

- そのとおり
- ややそのとおり
- どちらともいえない
- ややそのとおりではない
- そのとおりではない

9. 自己研鑽

※

薬学・医療の進歩に対応するため、医師と医薬品を巡る社会的動向を把握し、生涯にわたり自己研鑽を続ける意欲と態度を有する。

- そのとおり
- ややそのとおり
- どちらともいえない
- ややそのとおりではない
- そのとおりではない

10. 教育能力

※

次世代を担う人材を育成する意欲と態度を有する。

- そのとおり
- ややそのとおり
- どちらともいえない
- ややそのとおりではない
- そのとおりではない

11. 本学の学生に望む「学生のうちに特に経験しておくべきこと」(どのようなものですか、当てはまるものを2つまで選択してください。(2つのうち1つ目を回答してください。))

- 共通教育科目
- 専門科目
- 研究等の研究系活動
- 部活動・サークル活動
- アルバイト
- インターンシップ
- ボランティア
- 留学
- その他
- 特になし

12. 11で「その他」と答えた方のみ、具体的に回答してください。

回答を入力してください

13. 本学の学生に望む「学生のうちに特に経験しておくべきこと」(どのようなものですか、当てはまるものを2つまで選択してください。(2つのうち2つ目を回答してください。))

- 共通教育科目
- 専門科目
- 研究等の研究系活動
- 部活動・サークル活動
- アルバイト
- インターンシップ
- ボランティア
- 留学
- その他
- 特になし

14. 13で「その他」と答えた方のみ、具体的に回答してください。

回答を入力してください

送付後に回答のコピーを印刷することができます

人をつくり、時代を拓く。

福岡大学

【福岡大学薬学部卒業生対象】卒業後の状況等に関するアンケート調査

1. あなたの年齢を選択してください。（2022年4月1日現在）

20代	11
30代	3
40代	1
その他	0



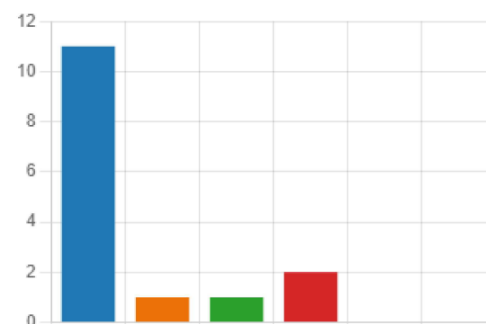
4. あなたの卒業時期を選択してください。

2021年9月または2022年3月	7
2020年9月または2021年3月	2
2019年9月または2020年3月	3
2018年9月または2019年3月	2
2017年9月または2018年3月	1



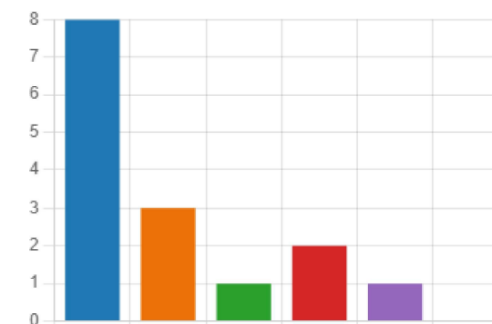
2. あなたが入学した入試区分を選択してください。

一般入試	11
センター試験利用	1
推薦入試	1
指定校推薦入試	2
附属学校推薦入試	0
その他	0



5. あなたの薬剤師歴を選択してください。（2022年4月1日時点）

1年未満	8
1年以上2年未満	3
2年以上3年未満	1
3年以上4年未満	2
4年以上5年未満	1
5年以上	0



3. 2で「その他」と答えた方のみ、入試区分（内容）を具体的に回答ください。

0
応答

最新の回答

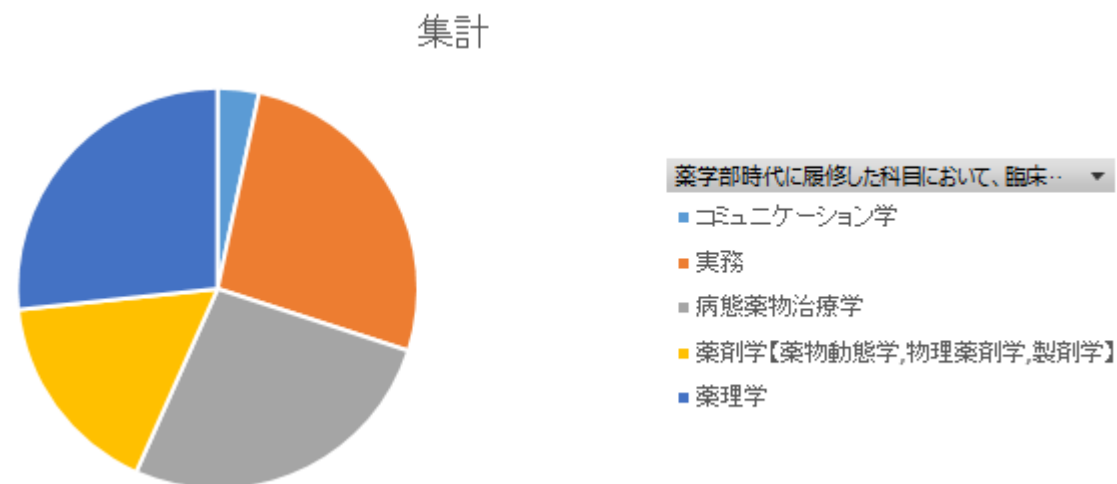
6. あなたの現在の雇用形態について当てはまるものを選択してください。

常勤	5
非常勤（期限付き採用）	10



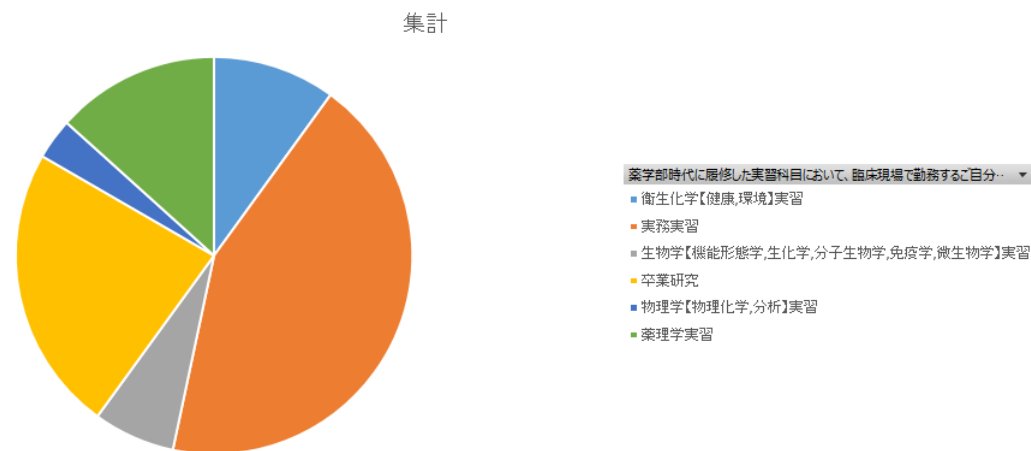
7・8. 薬学部時代に履修した科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。

コミュニケーション学	1
実務	8
病態薬物治療学	8
薬剤学【薬物動態学,物理薬剤学,製剤学】	5
薬理学	8



9・10. 薬学部時代に履修した実習科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる実習科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。

衛生化学【健康,環境】実習	3
実務実習	13
生物学【機能形態学,生化学,分子生物学,免疫学,微生物学】実習	2
卒業研究	7
物理学【物理化学,分析】実習	1
薬理学実習	4



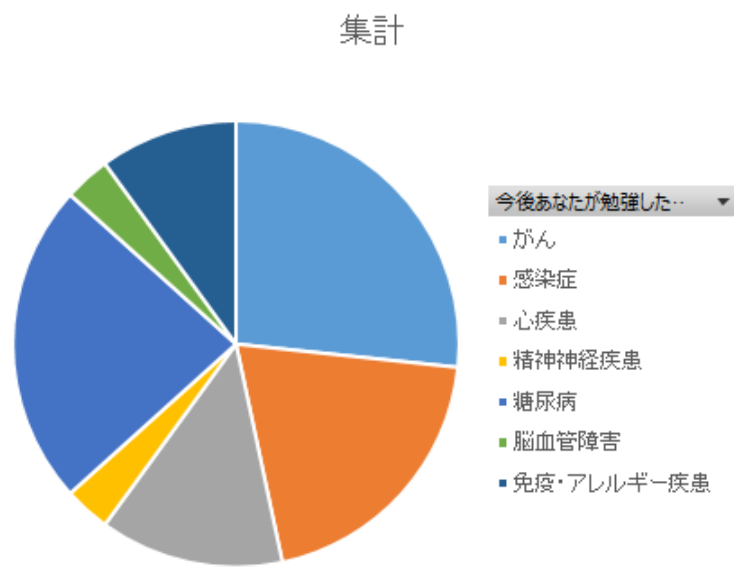
11・12. 薬学部時代に履修した科目において、ご自分にとって意欲的に取り組んだ科目は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。

コミュニケーション学	1
衛生化学【健康,環境】	2
化学【有機化学,生薬】	1
実務	4
生物学【機能形態学,生化学,分子生物学,免疫学,微生物学】	3
病態薬物治療学	7
薬剤学【薬物動態学,物理薬剤学,製剤学】	1
薬理学	11



13～16. 今後あなたが勉強したい、または、興味のある疾患は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。

がん	8
感染症	6
心疾患	4
精神神経疾患	1
糖尿病	7
脳血管障害	1
免疫・アレルギー疾患	3



17. 大学卒業後、ご自身の臨床経験を踏まえて、現在の6年制薬学教育で「不十分」と感じる専門知識は何でしょうか？（自由記述）

薬剤の知識

薬物動態学の知識を臨床現場に生かす知識

統計学

抗がん剤調製の知識

統計

抗がん剤や悪性腫瘍について

がんや感染症の知識

臨床研究の知識

薬剤の用法用量についての知識や、適応外の使用についての知識など

臨床研究の能力

薬剤の用法用量や適応症

18. 大学卒業後、ご自身の臨床経験を踏まえて、現在の6年制薬学教育で「不十分」と感じる能力は何ですか？（自由記述）

保険調剤の知識

最新の治療などに関する情報収集能力、患者さんへの説明能力

コミュニケーション能力

精神力

コミュニケーション能力

コミュニケーション能力

研究能力

薬剤変更時の代替薬選択能力など

癌化学療法の知識(新しい抗がん剤)

調べる能力

19. 将来的に薬学部教育に協力する(実務実習での指導、薬学部講義の講師として等)意思はありますか？

ある 7

ない 8

20. その他、本学での学びについてご意見があればご回答ください。

薬理に関しては低学年からしっかり指導していただいたので、すごく身になるものであったと実感しております。国家試験を合格しても臨床現場に出ると、自信をもって調剤、監査できるようになるまでに学ぶべき知識が沢山あることに気づきました。薬理・病態・実務の内容については6年間でしっかり学ぶべき科目だと思うので、卒業試験に関しては物理などの基礎科目はもう少し国家試験に近いレベルでも良いのではないかと思います。

福岡大学での学びが卒業してからも役立っています。コロナ禍で今の学生は私たちの頃よりも色々と制限があって大変だと思いますが、実習生には少しでも良い経験ができたと思ってもらえるように協力していけたらと思います。

福岡大学では、実際に医療現場で働かれている先生方による講義を受講することができ、大変勉強になりました。このような学びの場を与えてくださり、ありがとうございました。

【福岡大学薬学部】学生の就職先へのアンケート調査

1. 薬剤師としての心構え

● そのとおり	3
● ややそのとおり	2
● どちらともいえない	0
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



5. 基礎的な科学力

● そのとおり	3
● ややそのとおり	2
● どちらともいえない	0
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



2. 患者・生活者本位の視点

● そのとおり	4
● ややそのとおり	1
● どちらともいえない	0
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



6. 薬物療法における実践的能力

● そのとおり	3
● ややそのとおり	2
● どちらともいえない	0
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



3. コミュニケーション能力

● そのとおり	3
● ややそのとおり	2
● どちらともいえない	0
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



7. 地域の保健・医療における実践的能力

● そのとおり	1
● ややそのとおり	4
● どちらともいえない	0
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



4. チーム医療への参画

● そのとおり	4
● ややそのとおり	1
● どちらともいえない	0
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



8. 研究能力

● そのとおり	0
● ややそのとおり	4
● どちらともいえない	1
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



9. 自己研鑽

● そのとおり	3
● ややそのとおり	2
● どちらともいえない	0
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



10. 教育能力

● そのとおり	2
● ややそのとおり	2
● どちらともいえない	1
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



11～14. 本学の学生に望む「学生のうちに特に経験しておくべきこと」はどのようなものですか。当てはまるものを2つまで選択してください。

アルバイト	1
インターンシップ	1
ボランティア	1
研究等の研究室活動	4
専門科目	2
留学	1

集計

